

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー機関誌

はなしあい

題字 元総理 片山哲 筆

2020年9・10月号

発行編集人

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
代表理事 中村 信博

発行所

日本クリスチャン・アカデミー
京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
075 (711) 2147

NIPPON CHRISTIAN ACADEMY

第616号

私が住み込みで働いている京都市内にある教会は境内地が広いです。10月中旬、金木犀が咲き、その香りが境内地を漂いました。2本の夏みかんの木は、いずれも多くの実がついています。まだ青々としていますが、これから次第に色づき始めます。収穫は毎年、立春を迎えた頃と決めています。このようにして、境内地の四季の移り変わり行く様子を見ていますと、その背後にすべての命をつかさどるものの存在を強く感じさせられます。

さて、今年はコロナ渦の中です。すでに半年が過ぎました。私が働いている教会でもコロナ渦の対応の中で、礼拝堂で行う日曜日礼拝は一度も途切れることなく続けています。私が嘱託講師として通っている市内の中学校では、生徒に端末機を持たせて、それによる授業が定着しました。もともと端末機の使用をしていなかった私は、その機材が使えるようになるまでに時間がかかりました。

今から34年前、当時大学4

年生の私は、関西セミナーハウスの宿町管理入室にアルバイトとして2年半住み込みました。比叡山の麓、修学院の地という恵まれた自然環境の中で生活することができました。大変お世話になりました。懐かしい思い出です。今から思い返しますと、その頃

はなしあい



財団評議員・関西運営委員 柳井 一朗

関西セミナーハウスの運営委員をされた方々の真剣かつ活発な議論がなされていました。その背後にあったのは日本クリスチャン・アカデミーの基本理念である「はなしあいの精神でした。はなしあいは、気の合う人たちだけの話し合いの場のことではあ

りません。異なった立場、意見の人たちが集まり、お互いの立場、見解の相違を尊重しつつ、粘り強く、継続して話し合われることを指しています。

私はここ数年来、昔関西セミナーハウスで住み込みをし

た縁から、関西セミナーハウス活動センターの運営委員を務めています。関西セミナーハウスはコロナ渦の影響を受けて、10月1日から休業しています。しかし、現在の様々な通信手段を用いることによって、「はなしあいの精神に基づくプログラムの企画、実施は可能であると確信しています。

コロナ渦が引き金となり、私たちの生き方が変わらざるを得ない状況にあることは間違いない事実だと受け止めています。

旧約聖書エレミヤ書29章11節から14節に「わたしはあなたたちのために立てた計画をよく心に留めている。と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。そのとき、あなたたちがわたしを呼び、来てわたしに祈り求めるなら、わたしは聞く。わたしを尋ね求めるならば見いだし、心を尽くしてわたしを求めるなら、私に出会うであろう、と主は言われる」と書かれています。この聖書の箇所は 希望を持つことのできない人たちにむけて預言者が神の言葉として取り次いだ内容です。

この聖書の言葉は今を生きる私たちに与えられた神からの言葉として受け止め、「はなしあい」を継続していきたいと願っています。

(日本基督教団洛西教会牧師)



関東活動センター

●2020年度 聖書を読む講座II(共催:早稲田奉仕園)

「マルコ福音書をジックリと読む」(第3期)

講師 聖書学者 山口 里子さん

〈新しい聖書の学び〉講座

完全Zoomで開講中

2020年9月8日(火)より全6回

四月からの予定であった第三期の「〈新しい聖書の学び〉『マルコ福音書をジックリと読む』(講師・山口里子さん)は、新型コロナウイルス感染症に対応して九月開講と延期。

開講形式も多角的に検討し、完全にZoomでと決定。これは第一に感染予防のため、またこれまで参加意思はあるが遠くに在住のため無理との多数の声に因應するためであった。デジタル・デバイス(情報格差)等で継続的な受講者が参加できなくなることを危惧しつつも、現況に照らして新たな決断を為した。

宣伝には主として運営委員のFace Bookを活用し、幸いにも多くの反応・シェアを得られて、広く情報を伝達できた。開講の曜日・時間には受講不可能との要望にも応え、録画視聴も可能としたこともあり、日本全国アジア、ヨーロッパから現時点で75名の参加者を与えられ、第二回目で無事に終了。

Zoomの円滑使用のため、

運営委員の一人は早稲田奉仕園の協力も得て状況を整備。講師も慣れるための努力を続けてくださっている。

講座内容は言うまでもなく、これまでの高水準を維持。講座をさらに多くの、そして広域の方々と共にできていますことを運営委員一同で喜んでる。

●2020年度 聖書を読む講座I(共催:早稲田奉仕園)

「上林順一郎牧師と一緒に聖書を読む」

『創世記から読み解く現代の神、自然、人間をキーワードに』(第2期)

2020年9月23日より全6回

会場 早稲田奉仕園セミナーハウスおよびオンライン

「この時代の中で、聖書からのメッセージを読み解く」をテーマに、第1期に続き、第2期を今年5月から開催することを目指し準備してきましたが、他のプログラムと同様、コロナ禍の影響により延期、9月23日ようやく第1回を開催することができました。

今期は感染症対策を徹底するため、三密を極力避け、会場受講を少なくし(10名まで)、Zoomによるオンライン受講を推奨、また当日受講できない方のために、後日録画での視聴も可能とする形で実施することとしました。担当者である早稲田奉仕園の西川さんのご尽力により、カメラやマイクなどを設置した環境の整った会場で、上林先生が講話をされ、スタッフを含めた会場受講8名、Zoom受講者13名、聖書から語られるメッセージに共に耳を傾け、共有する時が与えられました。



当初はZoomでの受講可能な方がどれほどおられるのか心配されましたが、丁寧にメールを通してZoomの使用法、視聴方法などを説明、最後まで滞りなく実施することができました。Zoomを用いることで今後、参加者の増加も見込まれ、楽しく、充実した聖書講座となっていくものと確信しています。

関西セミナーハウス臨時休業のお知らせ

平素より関西セミナーハウスをご利用いただき、誠にありがとうございます。さて、ご承知の通り、新型コロナウイルス感染症が蔓延し収束が見通せない状況が続いております。つきましては、当館といたしまして、ご利用の皆様方のご健康、安心安全等を熟慮し、下記の通り臨時休業させていただくことといたしました。大変なご不便、ご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。期間:2020年10月1日~2021年3月末

今期は創世記がテキストとして取り上げられ、第1回は創世記一・一・三を学びました。「我は天地の造り主全能の父なる神を信す」との信仰告白の、意味する深さを改めて意識させられた時でありました。(報告原 牧人)

関西セミナーハウス活動センター

●2020年度「開発教育セミナー」第2回

「民主主義の危機を乗り越える」
「多数決で語られる「民意」と公正な社会」

慶應義塾大学経済学部教授 坂井 豊貴さん

2020年7月18日(土)～19日(日)

会場：関西セミナーハウス



一日目は、まず講師から民主主義と多数決について、決め方はいろいろあること、どの決め方で決めるかで結果が変わることを実際に起こした事例を示しながらお話ししていただいた。最もよく使われる単純多数決は、選肢肢が三つ以上あるときに「票の割れ」を起こす。そこで、決選投票付き多数決やボルダール、マジヨリティー・ジャツジメントなど、投票者の意向をより広く反映した結果を導き出せる決め方が紹介された。また、投票で正しい判断をする

には、「私にとつて」という社会的利害ではなく、「私たちの社会にとつて」という共通の目標について熟慮する自立した有権者が不可欠であるという。社会の中に存在する多様な「私」が、「私たち」という意識を持つことができるのか問われている。
二日目は、新型コロナウイルス感染症の広がりや「あたらしい生活様式」について考えるワークを通して、参加者の意見交流を行った。新型コロナウイルス感染症の再びの拡大という状況の中で、急遽、講師にオンラインで参加していただくという形で行ったが、画面を通して講師と率直な意見交換を行うことができ、民主主義についての新たな視点を与えられたセミナーとなった。

●2020年度 修学院フォーラム「福祉」第1回

〈特別公開講座〉(共催：京都YWCA)

「宣教と当事者研究」
「精神障がいと教会」の経験から

北海道医療大学教授、社会福祉法人 浦河へてるの家 理事

向谷地 生良さん

2020年8月30日(日)

会場：関西セミナーハウスおよびオンライン



北海道、浦河日赤病院に患者として出入りしている人たちが、40年前、浦河教会を逃れの場として集まっていた。その人たちと寝食を共にした向谷地さんと当時の宮島牧師との取り組みから始まったのが「浦河へてるの家」である。初めに、五味一牧師から明治以来の浦河教会の歴史を聞いた。続いて、向谷地さんとメンバーの人たちとの掛け合いで、今では全国的に知られるところとなったその実態が紹介された。病気を治そうとせず、病名を自分でつけて当事者研究をする。この取り組

みは、いろんな混乱を呼ぶ結果となる。向谷地さん自身が日赤病院から排除され、唾を吐きかけられたりすることがあった。それらを困ったこととせず、「なぜ、そうなる」「どうすればいい」と研究の材料にする。そこから新しいものが見えてくる。それをいっしょに楽しみながら取り組む。当事者同士のこうしやりとり

に触れることができたことは、最も大きな成果であった。それが「宣教」とどのような関係があるか、教会員はどこにいるのか、と言う問いも投げかけられた。この人たちが教会であり、教会員である。病を持たない「健康」な人が、障害を持つ人を援助し癒すというのではない。ここでは彼らが宣教の当事者であり、新しい教会の可能性となる。これこそイエスの姿そのものではないだろうか、と呼びかけられた。
今回は、浦河とZoomではない。不測のこともあったが、講師だけではなく、現地の浦河のメンバーや五味牧師の参加があり、また参加者も広い範囲で得られたことは大きな成果であった。

賛助会費・寄付金報告(1)

2020年7月1日～8月31日 (順不同・敬称略)

◆関東活動センター 賛助会費

島田 治夫	2,500
上林 順一郎	10,000
山根 誠之	5,000
大橋 祐治	5,000
戒能 信生	10,000
只野 哲	5,000
竹中 百合子	5,000
川浦 弥生	5,000
市川 邦雄	5,000
大川 芙喜子	2,000
全国教会婦人会連合	20,000

寄付金

許 昌範	5,000
菅原 伸郎	10,000
中富 頴隆	5,000
石橋 光朗	1,000
中井 博雅	10,000
許 昌範	5,000
戒能 信生	100,000
高柳 允子	1,000
川崎 達也	3,000

プログラム案内

◆関東活動センター

■2020年度 関東フォーラム宗教対話II
第6回 柏木義円公開講演会(共催)
「国家と教育-柏木義円の闘い-」

主催: 柏木義円研究会
講師: 坂井 誠さん(同志社社史資料センター 第一部門研究会会員)

日時: 11月14日(木)
14:00~16:30
会場: 日本キリスト教会館1階 16号室
参加費: 1,000円

■2020年度 関東フォーラム宗教対話III
「悪と苦難の問題を考える」

講師: 本多 峰子さん(二松学舎大学教授)
日時: ②10月15日③11月19日、木曜13:00~14:30

会場: 日本キリスト教会館1階 16号室
参加費: 1,000円

◆関西セミナーハウス活動センター
■2020年度開発教育セミナー

第4回「在日外国人と創る新しい共生社会~移民の視点から学びなおす~」
日時: 10月25日(日)10:00~16:00

東 西 南 北

◎関西セミナーハウス

山崎 和明さん(関西運営委員長)
8月29日、逝去されました。67歳
これまでの働きとご指導に感謝すると共に、謹んで哀悼の意を表します。

財団本部 http://www.academy-nippon.com
関東活動センター http://www.academy-tokyo.com
関西セミナーハウス http://www.kansai-seminarhouse.com/
関西セミナーハウス活動センター http://www.academy-kansai.org

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
代表理事 中村 信博

本部事務局
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
TEL 075-711-2147
FAX 075-701-5256

関東活動センター
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館1F
TEL 03-3207-6198
E-mail: info@academy-tokyo.com

関西セミナーハウス/
関西セミナーハウス活動センター
〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
FAX 075-701-5256

関西セミナーハウス
TEL 075-711-2115
E-mail: info@kansai-seminarhouse.com
関西セミナーハウス活動センター
TEL 075-711-2117
E-mail: office@academy-kansai.org

講師: アンジェロ・イシさん(武蔵大学社会学部教授)

第5回「これからの食と農のあり方を考える~タネ・食卓・地域~」
日時: 11月29日(日)10:00~16:00

講師: 松平 尚也さん(農家ジャーナリスト・AMネット)

会場: 京都市国際交流会館
参加費: 3,000円

賛助会費・寄付金報告(2)

2020年7月1日~8月31日

(順不同・敬称略)

◆関東活動センター

寄付金
石橋 光朗 1,000
池内 友子 2,000
小林 義彦 3,000
牛田 匡 3,000
川北 かおり 10,000
松原 悦子 2,000
川浦 弥生 2,100
早川 真 10,000
小泉 麻子 5,000
荻原 充 5,000
藤田 誠 3,000
林 律 10,000

神学生プログラム寄付金

関田 寛雄 5,000
中井 博雅 10,000
並木 浩一 5,000
角田 隆史 5,000
小久保 正 10,000
関 伸子 3,000
浦上 充 5,000
友野 富美子 3,000
縣 洋一 3,000
川北 かおり 10,000
井口 拓人 1,000
藤垣 昭雄 2,000
シュベネマン・クラウス 10,000
仲程 愛美 5,000

◆関西セミナーハウス

寄付金
神保 正男 30,000
弁護士 中田 政義 10,000
長谷川 義紘 10,000
小久保 正 10,000
中村 信博 30,000

武田薬品京都農園退職者親睦会
えんじゅ会 事務局 八田尚嘉 10,000
岡本 仁彦・泰子 10,000
中井 博雅 10,000
タマヌール日本神戸センター中川 久子 10,000
林 宗一郎 10,000
中村泰洋園 中村 英明 10,000
山内 博 10,000
井上 康三郎 30,000
岩堀 敬子 5,000
株式会社アイウィル 10,000
神田 健次 10,000
廣田 吉久 5,000
大原 松雄 10,000
株式会社新経営サービス 30,000
ワケンホールディングス株式会社 200,000
株式会社柴橋商会 京都支店 10,000
津田 友一 5,000
松村 美代 20,000
京都音楽教育の会 30,000
株式会社京都スタッフ 10,000
武藤 高司 30,000
柴田 賢司 30,000
神崎 清一 20,000
田中 克郎 300,000

今若 京子 10,000
奥田 豊 50,000
石田 光男 5,000
株式会社藤木工務店京都支店 10,000
牛尾 宣夫 10,000
株式会社ビーテック 30,000
山田 晴信 30,000

◆関西セミナーハウス活動センター 賛助会費

新宗連大阪事務所 橋本 浩志 5,000
西川 淑子 5,000
平田 哲 5,000
東 千代 5,000
浅野 献一 3,000
八杉 恵 5,000
鳴海 信子 5,000
島田 宗洋 5,000
奈倉 道隆 3,000
小笠原 純 5,000
宮本 桂子 5,000
株式会社こころ 10,000
匿名 5,000
佐野 千枝子 5,000
森口 暢子 10,000
古賀 克洋 5,000
横田 穂美 3,000
手銭 秀夫 5,000
井 希 5,000
関西青年アシユラム 10,000
友前 尚子 5,000
濱田 真奈美 5,000
南 和子 10,000
田沼 大典 5,000
早川 良彌 5,000
山本 知恵 5,000
都木 かおり 3,000

寄付金
京滋キリスト者平和の会 6,000
東 千代 5,000
山添 みどり 3,000
和田野 勢津子 5,000
伊藤 正子 2,000
林 律 10,000
小久保 正 20,000
坪野 えり子 3,000
根岸 宏邦 10,000
鳥井 清司 10,000
宮本 桂子 5,000
延原 正海 10,000
丹野 きみ子 5,000
姫野 眞知夫 5,000
教形 日出 10,000
廣島 輝夫 1,000
野田 純一 500,000
匿名 10,000
島田 恒 5,000
森口 克洋 10,000
斉藤 洋子 3,000
藤田 敦子 10,000
早川 良彌 5,000
山本 知恵 5,000

以上感謝をもってご報告申し上げます。